

Student Successを中心に据えた学生支援とは

(当日投影スライドより一部抜粋)

立命館大学 学生部 Student Success Program(SSP)
学生支援コーディネーター 岸岡 奈津子

立命館大学の概要・特徴

(2024.7.1時点)

衣笠キャンパス(京都)



学部:法、産業社会、文学、国際関係
▶学生数:13,075人

びわこ・くさつキャンパス(滋賀)



学部:経済、理工、薬、生命科学、
スポーツ健康科学、食マネジメント
▶学生数:12,270人

大阪いばらきキャンパス(大阪)



学部:経営、政策科学、総合心理、
グローバル教養、情報理工学部、映像
▶学生数:9760人

朱雀キャンパス
法務・教職研究科
330人

学生や大学での学びの特徴

- 全国から集まる学生

近畿圏出身者と近畿圏外出身者の割合はほぼ半々

- 多様な文化を持った学生

70カ国以上から2,800名ほどの留学生

- 「学び」や「経験」の選択肢が豊富

多様な正課外プログラムと400団体以上のクラブ・サークル等があり、正課外活動に取り組む学生が多い

主体的な「学び」や「成長」を促進するしくみ

多様な学びや正課と正課外の両立など大学生活を充実するためのサポート

- Student Success Program(SSP)2017年～

SSPの目的 「自立した学習者」の育成

学生「一人ひとり」が正課と課外すべての学生生活を通じて、学びの主体として「自立」し、最大限の「成長」を遂げられるようになるための学生支援。

支援対象 在籍する全ての学生

全16学部21研究科 **39,397人** (2024.7.1時点)

衣笠キャンパス

学部：法、産業社会、文、国際関係

コーディネーター2名

・ソーシャルワーカー
・教育系の専門家

ピア・サポーター20名程度



びわこ・くさつキャンパス

学部：経済、理工、薬、生命科学、
スポーツ健康科学、食マネジメント

コーディネーター2名

・心理系
・教育系 の専門家

ピア・サポーター15名前後



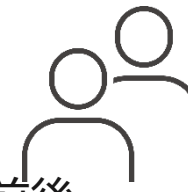
大阪いばらきキャンパス

学部：経営、政策科学、総合心理、
グローバル教養、映像・情報理工

コーディネーター2名

・福祉系
・教育系 の専門家

ピア・サポーター20名前後



SSP支援の特徴(学生配布用パンフより)



詳細はHPへ

自立した学び手として成長していくSSPのサイクル



学生のニーズ・目的に合わせた多様な支援

SSPでは、多様な学生が自身のニーズや目的に合わせて支援を選択することができるよう、多様な支援を展開しています。具体的には、①HPや窓口、Campus Diary 等での支援ツールの配布、②対面やオンライン形式のセミナーによる集団支援、③先輩・仲間（SSPピア・サポーター）のグループによる小集団支援、④SSPコーディネーターによるアセスメントや個別相談を行う個別支援で構成されています。



①SSPサイクル

自己調整学習サイクル・モデル
(Zimmerman 1998)や経験学習
(Kolb, 1984)を参考に独自に作成

②専門職員による伴走支援

学生がSSPサイクルを自走できるよう、
時期や段階に応じて、モニタリングやメタ
認知を促進するスキルやツールを提供

③SSP支援システム

支援ツールの配布から順に4層になっており、必ずしも直接支援を前提とし
ない運用(階層的)/その時々学生状況でマッチする支援の形態が変化する
ため、重ねて利用できる構造(重層的)

なぜSSPはできたか？

大学から

R2020計画

- ▶ 包括的学生支援体制の整備
- ▶ 学びの立命館モデルの構築
課題を設定し主体的に学ぶ力
Borderを超えてチャレンジする力
集団、個の視点からの支援
学びの質保証
正課外・課外自主活動の活性化

学生支援の現場から

明確な困りごとはないが 支援をのぞむ層の拡大

何に困っているかわかっていない／高校
と大学の違いになじめない／もっと成長し
たい／もっと充実した学生生活を送りたい
／正課と課外の両立がむずかしい／支援
を自ら求められない……

どこに相談していいのか
わからない学生の存在

学生から

正課と課外の両立

- ▶ アスリート学生からの声
「学業ガイドライン」「入学前教育」
「立命館スポーツ宣言」
「学生アスリートの誓い」
- ▶ 全学協議会での学生要求
①正課と課外の両立困難学生への支援
②クラブ・サークル等の組織マネジメントの支援

当初は**課外自主活動団体の学生**のみを対象としてプログラムの立ち上げを全学に提起

学部等の要請(履修にとどまらない困りごとへの支援)の必要性が叫ばれ、**全学生を対象とした学習支援**として構築



Student Success Program

■ SSPが支援を行うSkillsについて

自己調整学習・SSサイクルをまわすためにも
Student Skillsが必要

Student Skills

大学生活を送る上で必要な自己管理能力

学修状況の管理

タスク管理

スケジュール(時間)管理

大学生活における目標の設定

大学での学びへの動機付け
(卒業までの見通しやプランニング)

⋮

SSPの主だった支援の範疇

Academic Skills

正課に直接的に関連する能力

ノートの取り方

文献資料の探し方

読解・文献講読の方法

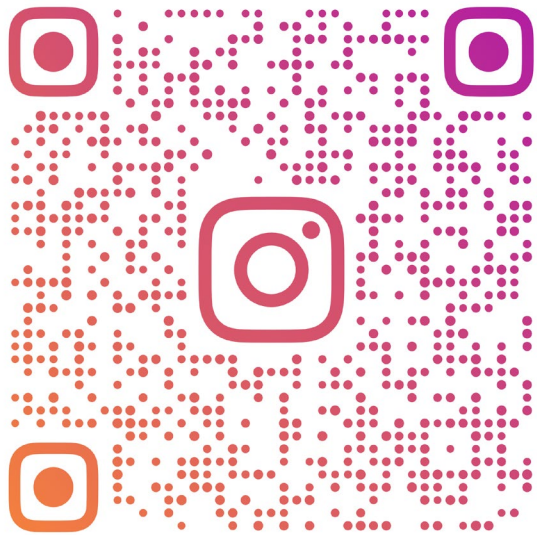
レポートの書き方

プレゼンテーションの方法

⋮

SSPからの情報発信

SSP公式アカウント



RITSUMEIKAN_SSP



OICピアのアカウント



@RITSUMEIKAN_SSP_OIC

SSPのインスタフォローよろしくおねがいします！大学生活のコツ、各キャンパスのおすすめ情報などを発信します